総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ

対　象　　作業療法学科　　３年生　前期

単位数　　Ⅰ期　：　9単位

　　Ⅱ期　：　9単位　　計　：　18単位

　　※通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション1単位含む

期　間
及び
時　間

　　Ⅰ期　：　9週間
　　405時間

　　Ⅱ期　：　9週間　　計　：　18週間
　　405時間　　810時間

＜　臨床実習の概要　＞

臨床実習は、学内で学習した知識と技術・技能及び介護姿勢を、臨床における作業療法体験により統合する。

学生は、臨床実習指導者の指導のもとに、対象者の全体像の把握、作業療法計画、治療・指導・援助等を通じて、作業療法士としての知識と技術・技能及び介護姿勢を身につけ、保健・医療・福祉にかかわる専門職としての認識を高める。

＜　臨床実習の目的　＞

1　評価を通して対象者のニーズを知る。

2　目標を設定する。

3　目標を達成するための治療プログラムを立案する。

4　治療プログラムを実践する。

5　必要に応じて治療プログラムを変更する。

6　作業療法士として必要な記録と報告ができる。

7　リハビリテーションにおけるチームワークの重要性を認識し、専門職としての人間性を養う。

8　病院の組織、リハビリテーション部及び作業療法部門の運営・管理について基本的事項を学ぶ。

＜　評　価　＞

評価は、実習先の指導者の評価をもとに、総合的に評価する。